

民生委員・児童委員の活動を発信!!

Well うエル おおさか

Vol. **40**
2019
winter
2月



葛井寺 ふじまつり (写真提供: 藤井寺市)

特集 民生委員・児童委員と災害支援活動

◎イキイキ ハツラツ
民生委員・児童委員さん
藤井寺市民生委員児童委員協議会

民児協だより
箕面市民児協／交野市民児協
羽曳野市民児協／田尻町民児協

読者プレゼント

＼ たくさんのご応募お待ちしております! /

詳細は、
P14を
みてね!



本場さめき仕込み
あすなろ麺

4名様



「12月民生委員協議会 会長連絡会」災害時の支援活動報告会のようす

特集

民生委員・ 児童委員と 災害支援活動

平成25年6月に「災害対策基本法」が改正され、なかでも避難行動要支援者名簿の導入は、民生委員・児童委員活動と関係が深いものとなっています。

昨年は、6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月の台風21号、北海道胆振東部地震など、日本各地で災害が相次ぎました。

特に、大阪北部地震と台風21号は府内各地に大きな被害をもたらし、民生委員・児童委員は、発災後、要援護者の安否確認や地域のパトロールなどの災害支援活動を行いました。そして、活動を行うなかで、さまざまな課題が見えてきました。

■災害時の支援活動報告会

12月4日に開催された「民生委員協議会 会長連絡会」で、高槻市民児協の大給会長と茨木市民児協の畑会長が大阪北部地震発災後の民児協の動きについて報告しました。

〈報告会から〉

- 電話がつかならず、委員の安否確認に時間を要した。
- エレベーターが停止しており、団地やマンションに住んでいる住民の安否確認は非常に大変だった。協力者が必要だと感じた。

外出先でいつも身につけておきたいもの(例)

自分に関する情報

- 身元や連絡先を記したカード
- 病院の診察券、病名・処方薬を書いたメモ

状況を把握するため

- 携帯電話、スマートフォン
- ポケットラジオ
- メモ帳・筆記用具

閉じ込められた時のため

- 水
- チョコレート等
- 口を覆うハンカチ
- 笛

スマートフォンでラジオを聞くことができます！



※重要なことは、無意識に持って歩けるような気軽さです。

【参考】 内閣府「減災のてびき」(平成21年3月)

- 訪問すると住民からさまざまな声が寄せられるが、訪問した委員ひとりでは、対応しきれない。
- 震度6弱を記録した大阪北部地震では、「避難行動要支援者名簿」を活用したが、今後どの程度の規模の災害で活用するのか、確認する必要があると感じた。
- 市から安否確認の依頼があり、会長から地区委員長、地区委員長から各委員に電話で伝えていったが、うまく

- 訪問すると住民からさまざまな声が寄せられるが、訪問した委員ひとりでは、対応しきれない。
- 震度6弱を記録した大阪北部地震では、「避難行動要支援者名簿」を活用した。
- 委員同士の連絡にグループLINEを活用した。
- 安否確認が必要になるような災害が発生した時、その地域に暮らす民生委員・児童委員自身も被災者となる。
- 自分や家族の安全を確認したあとに、どう動くのか、地域性に応じたマニュアルを作っておくことが大切である。



今回の災害では、固定電話・FAXが繋がらず、委員相互の安否確認に時間を要したという声が聞かれました。

メール等の活用など、複数の連絡手段について検討し、民児協内の緊急連絡網の整備・更新にも取り組みましょう。

災害時に備えた取り組みの状況について確認してみましょう!

民生委員・児童委員として、民児協組織としての状況

● 民生委員・児童委員として

チェック	取り組み内容
☒	災害発生時は、自身および家族の安全の確保を第1に行動できるよう備えている。(建物の耐震化、家族との連絡方法の確認等)
☒	日頃から非常時の持ち出しグッズの等の備えをしている。
☒	要援護者の状況やニーズを把握(要援護者台帳の整備)している。
☒	緊急時の民児協内での連絡方法を確認している。

● 民児協組織(地区民児協)として

〔※ 〕内の回数は目安です

チェック	取り組み内容
☒	緊急時連絡網等を整備し、災害時には、速やかに委員相互の安否確認を行える体制がある。
☒	情報手段を失うことを想定した、委員の安否確認・居所確認方法を整えている。
☒	災害に関する研修等、災害について理解を深めるための取り組みを行っている(参加している)。
☒	災害時に備えた安否確認等の訓練やシミュレーションを行っている。
☒	他団体・関係機関が主催する、災害時に備えた訓練やシミュレーションに参加している。〔※年1回以上〕
☒	災害時要援護者台帳などの名簿の整備(または、行政からの提供)が行われている。
☒	災害時要援護者台帳などの名簿が定期的に更新されている。〔※年1回以上〕
☒	災害時に「要援護者で支援の必要な人の情報」を集約できる体制がある。
☒	災害福祉マップの作成等により、災害時要援護者や社会資源、危険箇所等の把握が行われている。
☒	災害福祉マップが定期的に更新されている。〔※年1回以上〕

大阪府民児協連 地域福祉部会「災害時要援護者支援体制づくりに関する調査報告書」(平成28年9月発行)
第2章『各民児協での取り組みチェック』より

災害の種類による 初動活動のタイミングの 違いについて

発災前

水害・津波



- 警報、避難準備情報、避難勧告等を受け避難行動を開始（1日～数時間前）
- まずは避難場所や避難経路を確認し自身の安全確保をする
- 状況が緊迫する中、自身の安全を確保しながら（率先避難）、できる範囲で要援護者の **安否確認** と避難誘導を各種団体と協力して行う

屋外の危険度が増す場合には、無理な活動は控えましょう。民生委員自身も住民であり、レスキュー隊ではありません。

地震



- 直前の緊急地震速報等で自身の安全確保に取り組む（直前）



まずは、委員自身の安全を守ることが最も重要です。
わが身を守り、家族の安全の確保を第一に行動をする必要があります。

発災後

発災

民生委員だけでなく、
地域の自治会長、自主防災組織や
施設管理者等と連携して
行うことが大切です。

- 救出活動が始まる
- 避難していない人への **安否確認** 活動の開始



避難行動につながる
ものとして「率先避難者」
の存在が有効と
いわれています。

- 自身の避難場所や経路を確認
避難行動の開始（率先避難）
- ある程度状況が落ち着いてから（安全を
確保して）地域における **安否確認** の開始
- 地域では住民等による救出活動が始まる
- 要援護者の避難誘導
要援護者の安否確認状況の集約

- 安全な場所で自分自身を守る
- 避難所等での寄り添い活動や避難
者名簿等による避難状況確認
- 支援機関との要援護者情報の共有
- 避難所の運営支援

どのようなことに
不安を抱えているのか、
寄り添った相談支援活動に
取り組みましょう。

- 安全な場所で自分自身を守る



第87回 全国民生委員 児童委員大会



式典

平成30年9月27日、沖縄県宜野湾市にある沖縄コンベンションセンターで開催され、大阪府からは46名が参加しました。

表彰式の後、「世界制覇への道」頂点へのこだわりをテーマに、沖縄県体育協会の理事長兼副会長（沖縄県流空手古武道龍鳳会 会長）である佐久本嗣男さんによる特別講演が行われました。

佐久本さんは、自身の世界7連覇に至るまでの経緯や指導者となった現在の教え子に対する思いを話しました。

翌日は、10のテーマにわかれて活動交流集会・シンポジウムが行われる予定でしたが、台風24号の接近にもない、残念ながら中止となりました。



さくもと つぐお
佐久本 嗣男氏

視察研修

大会前日の26日、名護市にあるハンセン病の療養所「国立療養所 沖縄愛楽園」で視察研修を行いました。

「沖縄愛楽園」は昭和13年に開園し、第二次世界大戦勃発や沖縄での地上戦を経て、現在も回復者の方が生活しています。ハンセン病の隔離政策の歴史についての説明を受けるとともに、常設展示室や園内にある防空壕などを見学しました。



早田壕。沖縄戦時下、園長の命令で入所者が手作業で掘った防空壕。たくさんの命を守りましたが、壕掘りで入所者に多くの傷を負わせました。



交流会

（長崎県、滋賀県、大阪府）

台風24号が沖縄本島を通り過ぎた29日には、同じホテルに宿泊していた長崎県民児協、滋賀県民児協連の大会参加者と交流会を行いました。

日々の活動、担い手不足、民児協組織についてなど、話は多岐にわたり、情報交換を行うことで、今後の活動に向けて励みになりました。



3府県合わせて約100名が交流会に参加しました。

●大会宣言●

「支援を必要とするすべての人びとが孤立することのないよう、日々の見守りや相談活動を重ねるとともに、地域の幅広い関係者と連携し、住民主体による地域共生社会づくりに取り組みます」

「わが国の未来を担う子どもたちが健やかに育つことのできるよう、地域の子どもの育ちを守り、子育てを応援する地域づくりに取り組みます」

「東日本大震災や熊本地震、平成30年7月豪雨災害などの被災地の人びとや、そこで活動する民生委員・児童委員への支援を引き続き行なうとともに、災害に備えた地域づくりに取り組みます」

「基本的な人権についての理解を深めるとともに、地域において人権啓発に関する活動に積極的に協力し、人権を尊重した地域づくりに取り組みます」

「広く社会に対し民生委員・児童委員制度の周知に取り組み、その一層の充実・発展に向けて取り組みます」

平成30年9月27日
第87回 全国民生委員児童委員大会
（於 沖縄県）

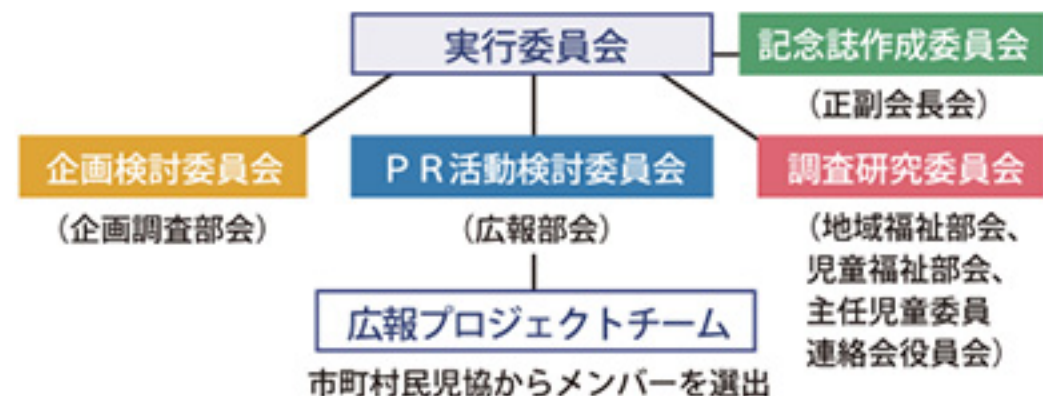


大阪城ホールでの記念大会には約7500名が集まりました。

大阪府民生委員(方面委員) 制度創設100周年記念事業 総括

大阪府民児協連は、100周年記念事業の実施に向けて、平成27年度から準備を進め、今年度にかけて、さまざまな取り組みを展開しました。

【100周年記念事業推進体制】



100周年記念事業実行委員会

- 大阪府民生委員(方面委員)制度創設100周年記念事業の企画・推進
- 100周年記念スローガンの決定
- 大阪府民生委員(方面委員)制度創設100周年記念第70回大阪府民生委員児童委員大会の開催
- 100周年記念品の作成
 - ・記念ボールペン、大会資料バッグ
 - ・ピンバッジ、ネクタイピン、キーホルダー、せんべいの有償頒布
- 大阪府民児協連、大阪市民児協、堺市民児連の三者共同による啓発キャンペーンの実施、100周年記念碑の新設、小河滋次郎博士頌徳碑案内板更新
- 小河滋次郎博士頌徳碑周辺の植栽整備

記念誌作成委員会

- 「100周年記念誌」の発行
- 「記念誌 概要版」の発行

企画検討委員会

- 記念大会におけるパネル展の開催
- 大阪府市町村社協連合会と協議の場をもち、「地域での連携した見守り支援の推進」に向けた、協働アピールの発信

調査研究委員会

- 調査研究事業「社会的に孤立している人々への支援に向けて」の実施(個別支援事例研究、ヒアリング調査)
- 「報告書」の作成
- 市町村民児協における「報告書」に基づく取り組み実践の呼びかけ

PR活動検討委員会

- 広報プロジェクトチームの組織
- 「Weeーおおさか100周年記念号」の発行
- 大阪府版ミンジの作成
- 100周年PRリーフレット、ウェットティッシュの作成





民生委員・児童委員さん

●藤井寺市民生委員児童委員協議会●

藤井寺市社会福祉施設連絡会と
連携を図るための研修会を開催

日頃の活動で体験したことを全員の共有財産とすることを目的とした藤井寺の民生委員研修会。今回は、藤井寺市社会福祉施設連絡会の皆さんを招き、グループディスカッションを実施。施設と民生委員の交流を深める貴重な場となりました。



大阪しあわせネットワーク事業の活動事例のビデオを視聴。その後、民生委員と施設連絡会の方々とグループディスカッションを行いました。

民生委員研修会を通じて 個々の経験を共有財産に

藤井寺市民児協では、民生委員・児童委員の日々の活動における課題や工夫をみんなで共有し、個人の経験を全員の財産とすることを目的に、昨年度から「民生委員による民生委員のための民生委員研修」を開催しています。

藤井寺市の民生委員だからこそ分かりあえることを話し合うため、あえて外部講師は招いていません。昨年11月に開催された研修会では、藤井寺市社会福祉施設連絡会の皆さんと、グループディスカッションを行いました。

藤井寺市の民生委員による 民生委員のための民生委員研修

1. あいさつ（市村 政則企画部長）
2. オリエンテーション
3. 藤井寺市社会福祉施設連絡会の紹介
4. グループディスカッション①
～民生委員活動のふりかえり～
5. グループディスカッション②
～「あったらいいなあ～」を考える～
6. 閉会のあいさつ
（今西 英人会長）

平成29年に全民児連が策定した「民生委員制度創設100周年活動強化方策」の中に、「社会福祉法人・福祉施設との積極的連携」という項目があります。さまざまな課題を抱えた人々を支えるために、民児協として、地域の社会福祉法人・福祉施設とより連携を図ることで、公的な制度では対応が困難な住民のニーズに具体的に応えるための仕組みづくりに取り組んでいくものです。

今回の研修会は、この活動強化方策の重点に基づき、地域の施設との関わりを深めることをねらいとしています。

施設の力を地域に活かす 社会福祉施設連絡会

研修会では、はじめに、藤井寺市社会福祉施設連絡会の奥田益弘会長より社会福祉施設連絡会（※）について説明がありました。

藤井寺市では、障がい者施設や高齢者施設、救護施設、保育所など、16施設が藤井寺市社会福祉施設連絡会に参画し、生活困難な状況にある方々のサポートを行っています。

※社会福祉施設連絡会

(Ⅱ地域貢献委員会等)

地域貢献を目的として、同じ地域にある施設同士が高齢、障がい、児童などの種別を越え、連携して地域住民のニーズに具体的に対応していく取り組み。

地域の課題が複雑・多様化するなか、社会福祉法人としての役割・使命の向上や公益性・公益性の発展をめざす。

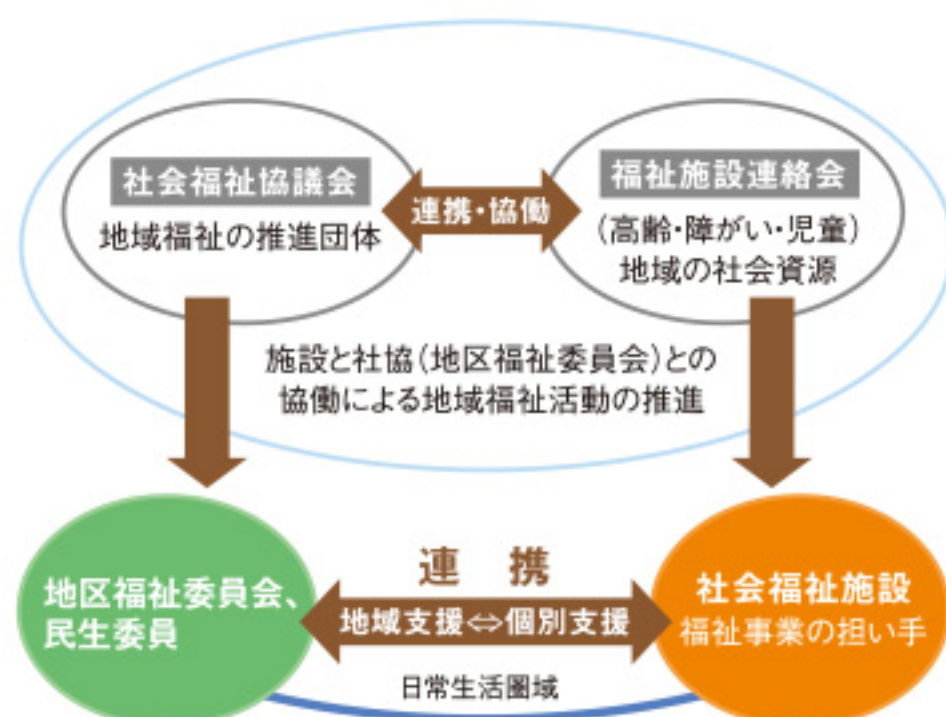
市町村社協が事務局となり、会員である社会福祉法人施設と、民児協や福祉委員会、ボランティアなどをつなぐことで専門性を生かしながら、地域住民とともに歩む地域福祉の推進をめざしている。

平成30年10月1日現在大阪府内では、41市町村中34市町村で組織化され、それぞれに特色ある協働事業が展開されている。



左より 櫻井雄三副会長、藤本二郎副会長、今西英人会長
市市政則企画部長、市川昌枝副会長

社会福祉施設連絡会のイメージ図



グループディスカッションで 現場の声や今後の課題を共有

グループディスカッションには、約80名の民生委員と16名の施設連絡会の職員が参加。12班に分かれ、活発な意見交換が行われました。

1つ目のテーマは「民生委員・児童委員活動のふりかえり」。日頃の活動の中で嬉しかったこと、戸惑ったことなどを発表し合い、施設連絡会の方々にも民生委員活動について共有いただきました。嬉しかったことの中には、「困った人たちの心からの『ありがとう』の一言がとても喜びになる」という意見が多くみられました。

2つ目のテーマは「こんなならええなあ」と思うものを発案すること。民生委員と施設連絡会と一緒にできたらいなと思う活動について話し合いました。民生委員の中には、「何かあったら社協に連絡するが、その前にもっと気軽に相談できる人が欲しい」という意見があり、施設連絡会からも「民生委員が生活困窮者から相談を受けた時は、社会福祉施設のCSWに直接相談

表紙写真の周辺地図をご紹介します！

ふじいでら 葛井寺 ふじまつり

1300年の歴史をもつ西国五番札所の葛井寺。4月中旬から開催される「ふじまつり」を見に行ってみませんか。



に来てもらってもいい」との声が上がり、民生委員と社会福祉施設の顔つなぎの場ともなりました。最後に、藤井寺市民児協の今西会長が「民児協では、今年のテーマに『交わり』を掲げています。今日はその一歩ではないかと確信しています」とあいさつ。藤井寺市では、色々な方との交わりを積極的に行い、今後もお困りの市民の方々の助けになれるよう、さらなる活動の充実を目指しています。



第6回 人形劇「アラジンと魔法のランプ」

民児協だより

【北摂ブロック】

箕面市

心豊かな子どもを 育てる運動

箕面市民児協は、子どもの健全育成の一助とするとともに、児童委員としての自覚をより一層深め、児童委員活動の活性化を図るため、心豊かな子どもを育てる運動（3年に1度の中央事業と毎年の地区事業）に取り組んでいます。

中央事業は、平成13年度には始まり、平成28年度に第6回として、3歳～小学校3年生の児童と保護者を対象に人形劇「アラジンと魔法のランプ」を実施しました。大好評で、入場定員



さあ、どうぞお入りください。親子で楽しいひと時を！

の2倍の申し込みがありました。次回は来年度になりますが、すでに実行委員会を立ちあげ、演題を人形劇「はだかの王様」に決定、希望者全員を招待できるよう、2回公演とする予定です。

地区事業は、通常の地区活動費とは別に、各地区に5万円を割り当て、それぞれが独自の事業を展開しています。学校の授業時間に人形劇や七夕飾り作りを実施する地区、他団体の協力を得てもちつき大会や伝承遊び大会をする地区など、多彩です。

箕面市民児協



教室で七夕飾りづくり
短冊に自分の願いを書きました。



アマチュア人形劇団の公演
子どもたちは夢中です。



多目的室でマジックショー
先生も出演しました。



「ようこそベビーちゃん」訪問

【河北ブロック】

交野市

大事にしている 児童委員活動

民生委員・児童委員の活動は高齢者の見守りなどに重点を置かれがちですが、交野市民児協では児童委員としての活動も同時に大事にしています。

●ようこそベビーちゃん

平成29年度まで市の事業である「こんにちは赤ちゃん訪問」に協力してきましたが、今年度から「ようこそベビーちゃん」事業を民児協の取り組みとしてスタートさせました。

「こんにちは赤ちゃん訪問」で市の健康増進課が訪問した際に、「地域の民生委員・児童委員ともつながりをもちたい」と希望された家庭を訪問しています。

産まれて2カ月を過ぎたお子様と子育てをされている保護者の方と、地域の委員とが顔見知りになり、困ったときに近くにいてくれるという安心感を持ち、子育ては一人ぼっちではないと思っていいただくことがこの事業のねらいです。

●学校訪問

平成17年度から市内小中学校で一斉にはじまりました。主任児童委員と各地区の民生委員・児童委員がともに訪問します。当初は年1回でしたが平成20年度から学期ごとになり、最初は管理職の先生だけでしたが生徒指導、養護教諭と広がり、一部の学校では全年主任も揃っての交流ができるようになりました。

学校訪問を重ねて子どもを多方面から知ること、子どもに応じた支援ができることを願っています。

●さまざまな児童委員活動

小・中学校の登下校時を中心とした「あいさつ運動」、公立認定こども園で未就園児と保護者を対象にリズムあ



学校訪問で先生方と懇談



わくわく子育て教室



健康福祉フェスティバル
おもちゃづくりのブース

そびや子どもの健康や食育のお話し等を実施している「わくわく子育て教室」のお手伝い、毎年11月に開催される市主催の「健康福祉フェスティバル」では児童虐待防止のオレンジリボンの啓発と親子でできるおもちゃづくりのブース等、年間を通じて児童に関するさまざまな活動を行っています。

また、年1回、定例会で児童に関する研修を行うと共に、市や関係機関が主催する児童に関する研修等にも積極的に参加し、委員のスキルアップにもつながっています。

さまざまな事業を通じて児童並びに子育て中の家庭と関わりを持つことで地域の状況や課題の早期発見ができるように心がけています。

交野市民児協

民児協だより



メニューも子どもたちが喜んでくれるものを話し合っています



学生さんにも手伝ってもらい多い時には100食作ることもあります

今は子ども会が地域からどんどんなくなっていることから、地域と子どもたちをつなぐ機会や場が減ってしまっている。この子ども食堂をきっかけに子どもたちが、安心、信頼のでき

みはじめた。

「こんばんはー!」「今月も来たよー!」子どもたちがやって来る5時半になると、にぎやかな声が響きわたります。入り口では約束している友だちを待つ子やお母さんに連れられてきた子で大賑わい。

羽曳野市民児協では、居場所づくりを目的とした子ども食堂を市内の2カ所で毎月開催しています。昨今注目の子ども食堂ですが、それぞれの子どもの食堂がそれぞれの目的で活動・運営されていることと思います。羽曳野市民児協の行っている子ども食堂では「居場所づくり」を明確なテーマとして、子ども食堂を開催しています。

「ウチの子ども食堂のイメージは、子ども会なんだ」と会長は話します。「貧困の子ども達を支援するための子ども食堂は月に1度の開催では目的の達成が難しい。しかしながら、居場所づくりのための子ども食堂、月に1度の子どもたちが普段とは違う楽しみの場としての子ども食堂なら自分たちにもできるんじゃないか」と思い取り組みはじめた。

●居場所づくりのための子ども食堂

●子どもも大人もふれあいワイワイ食事

できる場になって欲しい」。

羽曳野市民児協では、これからも子どもたちの居場所を創り、地域と子どもたちがつながる町をめざして活動に尽力していきます。

羽曳野市民児協



子どもたちが安心して楽しく過ごせる「居場所」をめざしています



玉ねぎ植えの様子



半年前に植えた玉ねぎの収穫



カレンダー作り

【泉州ブロック】

田 尻 町



●子どもたちとの交流 泉州名産の玉ねぎ植えと 収穫体験等

田尻町立幼稚園児を対象に町内の農家の協力を得て、毎年11月頃に玉ねぎの植付けと翌年5月頃には収穫を行い、食物を作りたいへんさを実感してもらっています。

その他、7月の七夕まつりや12月のカレンダー作り等を通じ園児と交流を図っています。

小中学生の登下校時の見守り・ 声かけ活動

小中学校の通学路の5カ所で各種団体と連携し、毎日見守り・声かけ活動を行っています。コンパクトタウンの特性から町全体で子どもたちの安全安心の確保に努めています。

徘徊高齢者声かけ体験 (地域包括支援センター・小学校実施)

田尻町立小学校を会場に民生委員が認知症の徘徊高齢者役をして、6年生が4〜5人のグループで声かけ体験を行います。知らない大人(少し不穏な)に声をかけるのは勇気のいることですが、少し躊躇しながらも健気に声かけを行っています。



徘徊高齢者役の民生委員に戸惑いながらも声をかけます

●高齢者の見守り活動 友愛訪問

本町に住民登録している70歳以上の方々を対象に毎年誕生月にお菓子を持参しご自宅を訪問し、お祝いと安否確認を行っています。また、節目の年齢に達した高齢者には行政から依頼されたお祝金も届けています。

おせち料理の配食 (社会福祉協議会と連携)

町内の一人暮らしの高齢者(75歳以上)を対象に希望(有償)を募り毎年12月31日におせち料理の配食を行っています。

田尻町民児協



誕生月にお祝いの品を届けている様子

地域での主任児童委員の活動にスポットを当てました。

今回は、高石市民児協の主任児童委員活動についてご紹介します。

年2回の子育て応援イベント

高石市民児協の児童福祉部会は、就学前の子どもたちと保護者を対象にした「子育てトーク おおきくなーれ」を6月と12月に開催しています。

「子育てトーク」は、民児協と子育て支援センターの共催で行われ、ファミリーサポートセンター、市の地域包括ケア推進課、社会福祉課も協力しています。

スケジュール

受付開始 10:00

コーナーあそび 10:00～11:00

- 写真コーナー(子ども用仮装衣装の貸出)
- 絵本コーナー
- サンタさんとの写真撮影
- 身長・体重測定コーナー

つどい 11:00～11:30

- 主任児童委員によるハンドベル演奏
- 民児協会長あいさつ
- 一緒にうたおう
- 主任児童委員による紙芝居
- サンタさんからのプレゼント
- スタッフ紹介

関係機関と協働して参加者増に

子育て支援センターなどの関係機関と一緒に運営を行うことで、顔の見える関係づくりができる機会になっています。

イベント開始当初は、7組程度の参加し

がなく、スタッフの方が多い状態でしたが、子育て支援センターでイベントの周知をしてもらうことにより、参加者の増加につながりました。

事前申し込みや参加費は不要で、気軽に参加することができ、今年は100組を超える親子がイベントを楽しみました。



絵本コーナーで読み聞かせ

子育て中の親同士をつなぎ、子どもたちの「身近なおとな」となる

川村会長は、「このイベントに参加して、地域の知り合いを増やしてもらいたい。また、子育てや暮らしの困りごとがあれば、市役所や社協へ相談してほしい」とあいさつしました。

会場では、お母さんたちが輪になって楽しそうに話をするようが見られました。「年2回の開催ですが、ここで知り合った子どもたち同士、親同士の関係が、地域でずっと続いていけばうれしい」と主任児童委員代表の森さん。

子どもたちの笑顔や成長を見ることが、委員のやりがいにもつながっています。



サンタさんからの手作りプレゼント



当日スタッフとして参加された民生委員・児童委員、主任児童委員のみなさん



1歳未満の子どもたちがたくさん参加しました

たくさんの
ご応募お待ちしております！

モンドセレクション 3年連続金賞受賞
【2009(平成21)～2011(平成23)年】



無添加

本場さぬき仕込み **4名様**
あすなろ麺 3箱(1箱:3人前)

原材料:小麦粉(国産小麦とオーストラリア産小麦のブレンド)
塩(鳴門の塩)、水(大山の天然水)

応募方法

必要事項をもちろんご記載いただき、締切日までにFAX
または本会ホームページの応募フォームからご応募ください。

応募締切 平成31年3月15日(金)午後5時必着

必要事項

- ①氏名②ふりがな③住所④電話番号
- ⑤所属(民生委員・児童委員以外の場合)
- ⑥本誌へのご意見・感想
(おもしろかった記事、取りあげてほしい企画など)

宛先

大阪府民生委員児童委員協議会連合会事務局

[FAX] 06-6762-9487

[H P] <http://www.osakafusyakyo.or.jp/minkyoo/>



〈Wellおおさか39号の当選者〉

おめでとうございます! 皆様ご応募ありがとうございました!

守口市T・Tさん、M・Yさん、門真市K・Tさん、高槻市T・Mさん

平成30年度 子どもさわやか賞 授与式

受賞団体の取り組み概要は、
本会ホームページをご覧ください。

地域で高齢者や障がい者との
交流活動や公共の場の美化清
掃などのボランティア活動を意欲
的に行っている子どもたちを、大
阪府民児協連が「子どもさわやか
賞」として表彰しています。今年
度は、17団体・1個人が受賞し、
11月30日に大阪府社会福祉大
会で授与式を行いました。



事務局だより



■ 一斉改選に向けて書類や資料の整理を

今年12月に一斉改選を迎えます。

委員の交代により、支援が途切れることのないよう、事前に引き継ぎ
のための準備を進めていきましょう。また、引き続き委員として活動される
方も、情報や記録を整理し、確認する機会にできればよいですね。

民生委員・児童委員が
応援団!!

わがまち
★逸品★

豊中市民児協連

Vol.5

プレゼントの商品の紹介

社会福祉法人
愛和会
障がい者施設
あすなろのみなさん

豊中市にある「多機能型事業所あすなろ」は、生産活動を中心とする生活介護と就労継続支援B型の2事業を実施。服部緑地に隣接する広大な敷地内には、愛和会の運営する障がいの短期入所施設や高齢者の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設なども併設しています。

多機能型事業所あすなろでは、約60名の利用者さんが活動しています。うどんを作る「製麺班」、カレンダーや帳票類を印刷する「印刷班」、「軽作業班」など各班に分かれ、個々の能力に応じた活動を行っています。



■こだわりの逸品

当施設の主力商品は、“豊中・緑地名物”のうどん「あすなろ麺」です。

平成15年の施設開設の際、作るなら本格的なうどんにしようと、さぬきうどんの伝統的な製法を学ぶため、職員が香川県へ赴き、うどん作りの基本を習得。本来なら1台の製麺機でうどんの製造ができるところを、たくさんの利用者さんが分担して作業できるよう、あえて製造工程を分解した機械を導入しました。

うどん作りは工程が多いのですが、利用者さんにひとつひとつ覚えてもらいました。今では、生地の計量や仕込みから延ばし、麺揃え、袋詰めまでほとんどの工程を利用者さんが行っています。



麺揃えは根気のいる作業。1本ずつ丁寧に並べて乾燥させます。



本場さぬき仕込みのコシのある無添加うどん。近所の方々にも人気です。

あすなろ麺のこだわりは、安全安心の無添加であること。原材料の産地や配合について試行錯誤を重ねました。

■世界が認めた「あすなろ麺」

あすなろ麺は平成21(2009)年から3年連続でモンドセレクションの金賞を受賞しました。「障がいがあっても一般企業と同じ品質のものを作れることを証明しよう」と応募したのがきっかけで、イタリアで開かれた授賞式には利用者さんも参加。当時、知的障がいのある人が作る製品が受賞するのは初めてだったこともあり、あすなろ麺が紹介された時は、ひと際大きな拍手で迎えられたそうです。また、この受賞は、利用者さん達のやりがいや大きな自信にもつながりました。

地域の方々からも「おいしい」と好評のあすなろ麺。製麺班では、毎日心を込めて、おいしいうどん作りに取り組んでいます。



《モンドセレクションとは》

1961年にベルギー政府が主導して設立した民間の国際品質評価機関。味覚や成分、原材料などが厳密な評価方法によって審査される「食のオリンピック」とも言われる国際コンテスト。



愛和会さんは地域の福祉活動にもとても協力的。敬老のつどい、子育て支援などで部屋を貸していただいています。ここに来たら、必ずあすなろ麺を買って帰ります。

右から 水原和弘さん(豊中市第3民児協 副会長)
尾西幸子さん(豊中市第3民児協 寺内地区 委員長)
森田智子さん(豊中市第3民児協 寺内地区 民生委員・児童委員)

★注文・お問い合わせ先★

〒561-0872 豊中市寺内一丁目1番10号

TEL. 06-6866-2945 FAX.06-6866-2955

編集後記

昨年は各地で災害が発生し、府内でも大きな被害が生じました。

非常時持ち出し品の準備や家族間の連絡手段の確認はできていますか?地区委員会や民児協においても、委員の連絡網の整備や活動のあり方について検討しておきましょう。

Well おおさか

vol.40
(通巻73号)



発行日:平成31年2月

発行:大阪府民生委員児童委員協議会連合会

事務局:大阪市中央区中寺1-1-54 大阪府社会福祉協議会内

TEL.06-6762-9486 FAX.06-6762-9487

URL <http://www.osakafusyakyo.or.jp/minkyo/>



QRコードから
簡単アクセス